

令和3年度 事業報告

社会福祉法人 長土堀こども園

<評議員会・役員会の開催>

- ◎ 6月 1日 第1回役員会開催
 - 第1号議案 評議員選任・解任委員会の開催について
 - 第2号議案 定時評議員会の開催日時・議案について
 - 第3号議案 新評議員候補の推薦について
 - 第4号議案 新理事・新監事の候補者について
 - 第5号議案 新評議員選任・解任委員の選任
 - 第6号議案 令和2年度決算審議・監事監査報告
 - 第7号議案 第三者委員の選任
 - 第8号議案 給与規程の変更・就業規則の変更
 - 報告事項 令和2年度理事長職務執行状況・事業報告
職員動静
園児数の推移
近隣動向

- ◎ 6月19日 定時評議員会開催
 - 第1号議案 令和2年度事業報告・理事長職務執行状況報告
 - 第2号議案 令和2年度決算審議・監事監査報告
 - 第3号議案 新理事・新監事の選任
 - 第4号議案 役員を選出
 - 報告事項 令和3年度事業計画
令和3年度職員動静
令和3年度月別園児数推移
近隣動向

- ◎ 6月19日 評議員選任・解任委員会開催
 - 第1号議案 評議員選任・解任について

- ◎ 6月19日 第2回役員会
 - 第1号議案 定時評議員会の結果報告
 - 第2号議案 理事長選出
 - 報告事項 職員動静

園児数の推移
近隣動向

- ◎ 10月29日 第3回役員会
第1号議案 令和3年度補正予算案審議
報告事項 理事長職務執行状況・事業報告
職員動静
園児数の推移
令和4年度入園状況
近隣動向

- ◎ 3月24日 第4回役員会
第1号議案 給与規程の改正について
第2号議案 就業規則の改定について
第3号議案 令和3年度補正予算案審議
第4号議案 令和4年度事業計画
第5号議案 令和4年度予算案審議
報告事項 理事長職務実行状況・事業報告
職員動静
園児数の推移
新年度の予定園児数
当面の諸問題 新型コロナウイルスの対応

<監事による監査>

- 5月24日 監事監査 宮崎監事・山田監事による監査
事業及び会計の決算について訂正に執行されており、正確妥当であると報告を受ける。

<金沢市による施設監査>

- 8月5日 金沢市福祉健康局指導監査課による監査
文書により通知する指摘事項はありませんと通知が届いた。

<長土堀こども園の事業>

1. 概要

令和3年度は、まん延防止重点措置期間が長く続いた。職員へ優先ワクチン接種、外部講師が園内に入る場合の慎重な対応、園外保育の難しさが1年間続いた。園では、コ

コロナ陽性者が出席していたことから7月、2月に3日間ずつの休園になった。子どもに症状がなく、検査すると陽性になるため、同居家族に少しでも風邪症状がある場合の休みをお願いし、検査するたびに緊張感があった。保護者や地域の方、役員の皆様から温かい言葉があり、支えられていることを実感した。対応に関しては、行政からの指示に基づき、園での取り組みなど保護者に情報を伝え、理解してもらえるよう努めた。

子どもたちの生活に関しては「安心できる場」になるよう、取り組んできた。子どもが子ども時間をじっくりと味わえるよう、子どもの姿から遊びが広がる保育を心掛けた。表現会では、子どもの気づきを広げ、調べ、保護者に発表した。子どもの充実した表情が印象的だった。職員も試行錯誤しながら、子どもの思いを大切にしたい保育ができたことで今後の保育に対しての自信につながった。また、外部研究会にもミドルリーダーの職員が参加し、園の取り組みを外部へ発信すること、また話を聞くことで学びにつながり、自身の有力感につながっていた。今後も職員が意欲的に過ごせるよう取り組んでいく。

2. 内容

(1) 新型コロナウイルスへの対応

- ・玄関でのサーマルカメラ（体温計）の設置、手指消毒を行い、体温が高い場合は園内に入らないことを徹底する。
- ・消毒は、朝は職員が交代制で共同の場を消毒、夜はオゾン噴霧をすべての階で行った。掃除専門の短時間職員を雇用し、職員の業務改善を図った。
- ・手洗いの後等個人タオルをやめ、ペーパータオルで対応している。
- ・行政からの対応に合わせ、保護者への発信を心掛けた。

(2) 教育・保育内容の充実

・芸術家派遣事業参加

金沢市の事業で、コンテンポラリーダンサーの方に園に来てもらい、年長児を対象に 金箔や水引を使って羽を作り、身体表現を行った。保育者とはまた違う表現者という目線から子どもたちと自由に関わってもらい、子どもの自由な表現が見られた。

・自然体験を積み重ねる

夕日寺健民自然園への遠足を入れ、山歩き、ザリガニ釣り、カマキリの卵発見、自然園 でのパン作り体験(火を使った体験)を行い、子ども自身が自然に触れる、感じる、体験することの充実を図った。

・写真販売業者の加入

園内に保護者が入れない期間が多くなっていること(まん延防止期間は玄関にて受け入れ、お迎え)から保育者が撮影している子どもの姿をアップしている。保護者の方に写真を通してみてもらい、活動への理解、不安感の解消に繋げている。職員

は写真をパソコンに保存するのみの作業で、負担が少なく業務改善にも繋がっている。

- ・ DVD や Zoom を使った行事の見学
運動会の業者が撮影した DVD 配布、また入園説明会や卒園式では Zoom を使って発信し、リスクを回避しながらも保護者が子どもの育ち、成長を楽しみにできる環境を整えていった。
- ・ 研究会の参加
ミドルリーダーの研究会参加や幼保連携型認定こども園の研修会等、意見を交換しながら、自ら考え学べる機会を持たせた。

(3) 人材育成や人材確保

- ・ 人材確保
YouTube やホームページを使い、当園の保育活動や環境を発信した。
金沢市の事業「オープンナースリー」や日本保育協会の「保育士応援フェア」等、当園を紹介できる場には参加し、保育方針や取組みを発信している。
- ・ 人材育成
職員のやりがいを大切に「クラス会議」に重点を置き、チームワーク強化に取り組んだ。子どもの姿を職員同士が語り合う場を持つことで正規職員だけではなく、臨時職員の自己評価が著しく高くなり、効果が見られた。『子どもに良い関わりができた』と思えることが保育者として何よりのやりがいにつながり、今後もそのような思いを持てるよう努めていく。
- ・ 実習生の受け入れ
金沢学院大学、金沢大学看護学部等の申込みがあったが、まん延防止等の関係で実習先から延期または中止になった。
金城大学短期大学部（1年生3名） 12月6日～17日